

理事会議事録

横浜スキー協会															横ス協30総004号										
会議名称			平成30年度 第2回			実施日時			平成30年 9月 19日 水曜日 19:00~21:00																
会議会場			ながわ労働プラザ 特別会議			記録係			西田			印			理事長			印							
出席者	会長		副会長		理事長		副理事長					理事					監事		凡 例						
	河	邊	鈴	木	坂	田	小	沼	裕			西	森	五	小	飯			東	小	出	遅	早	遅	欠
	○	○	○	○	○	○						△	○	○	○	○			△	○	○	△	▽	◇	×

1. 河邊会長挨拶

協会役員就任以降、市場最低の最小役員数である。
 今期は、副会長とともにスキーを超えた協賛集めを行って行きたい。

2. 本日の議題（坂田理事長）

2. 1 新年度役員体制（河邊）

史上最低の最小役員数のため、マネージメント基盤強化・維持を目指したい
 各部の預金口座はリスクヘッジの為分散したまま運営を進める。
 各部を超えた運営を行うこと。部門長は管掌部門を統括する形で運営をすすめる。
 登録：鈴木副会長
 競技：坂田理事長
 教育：小沼副理事長
 会の執行は会長／副会長、行事執行責任は理事長／副理事長 とする。

行事運営は部長が責任を持って運営。管掌役は行事決算の責任（決算書提出者）とする（森山）
 監事は行事運営には携わらない。スタッフとしての協力を仰ぐことは可能（森山）
 会長推薦枠は、先期教育部長の島村さんを推薦したい（河邊）
 →会長、理事長預りで【承認】

<体制案>

総務：西田、小沼み
 教育：飯塚、小沼み（兼）、島村（推薦枠）
 競技：森山、五月女、飯塚（兼）

2. 2 新年度執行方針および行事計画

詳細はホームページを参照願う
 ・法人化の継続検討 ・各行事参加者増加に向けた上位団体との情報共有
 ・赤字体制からの脱却 ・適切な理事会開催計画
 理事会開催日程はサイボウズ上で展開予定。開催場所は県民サポートセンターで計画。
 9/29 登録全体業務 4名で対応（西田・坂田・鈴木・飯塚）
 2019/7/28 評議員会

雪上シーズンは行事開催場所等での理事会開催を計画する（河邊）
 各行事の決算報告は、サイボウズ上での電子決済を推進する。
 行事開催後、3週間以内に決算報告提出 → 承認 等。プロセスは別途合意が必要（河邊）
 今シーズンは臨時評議員会開催等、会議費コストが高騰している。理事会も5万円／回の原価がかかる。
 コストの抜本的な見直しが必要。

2. 3 報告・審議事項

2. 3. 1 総務部

2. 3. 1. 1 報告事項

①登録状況報告 9/29予定の対応は3名ぐらいで対応できると良いと考える
 全クラブ：90 団体登録済みクラブ：38 入金フォロー中：3
 ※昨年度は保険登録有りクラブ61。残20クラブ程度が9月末処理のため3～4名で対応可能

2. 3. 1. 2 審議事項

なし

2. 3. 2 教育部

2. 3. 1. 1 報告事項

なし

2. 3. 1. 2 審議事項

①指導員養成サポートプログラム
 スケジュールに関しては承認。予算は別途審議が必要
 → ホームページへの公開等、集客は開始する
 キックオフミーティング（11/17）は会長・副会長で出席予定

2. 3. 3 競技部

2. 3. 1. 1 報告事項

①スノーヴァ行事（9月分）
 パディー 8名／要綱で申し込み 12名 計20名

役員4名で対応。問題なく完了した。(受付の課題も解消した)
次回以降の行事も継続して集客を行う。
県連役員(中田さん)からも評価をいただいた。

2. 3. 1. 2 審議事項

①12月ジュニア行事

- ・集合場所等、変更点は改めて確認が必要(天理ビル対応可否)
- ・説明会日程は募集要項に掲載予定
- ・募集人数55名(バス1台分)。料金改正(昨年度3500円アップ)
- ・行事全体として、前年度の反省を踏まえて改善が必要
 - 中学生の人数を予定数以上集客する等、追加施策が必要
 - 参加者に合わせた講師・コーチ設定が必要(参加者からの要望あり)
- ・体裁(文字フォント等)は整えること
- ・参加者が見込めない場合の代替手段と判断ポイントは設けるべき

②市民総合体育大会

- ・内容に関しては誤植等があるため、改めて見直すこと
- ・行事計画に関しては承認。予算計画は改めて審議のこと

③スノーヴァ行事予算

- ・スノーヴァ年間登録料は役員不要なので再度見直し

④基礎行事

- ・役員対応人数変更等、細部見直しで評議員会時の予算と同等とした
 - 状況に合わせて予算は見直しすべき。
 - ドタキャン等のキャンセル料に対しては説明があるか → ある
- ・参加者の増員に対する施策はあるか
 - 他行事との比較も必要ではないか(集客にむけた魅力発信になる)
 - 状況によって参加料増額もあり得る。
 - 中学生向けの施策が重要

2. 4 上部団体関連

2. 4. 1 拡大理事長会議

別途報告

2. 5 その他

2. 5. 1 会計士打合せ

- ・赤字要因を明確にして改善を行ってほしい
- ・4月末までに行事会計をFIX。管理・登録は5月末でFIX。
毎月会計処理を行うので協力をお願いします。
- ・法人化検討と消費税の件
法人化は順次進める。消費税は必ず納めること。(赤字決算なので消費税は無い)
ただし、前前年度の収支に関しては課税される。

2. 5. 2 名刺

- SAJロゴは使用不可と確認が取れたため、再デザインする
 - 別途横浜スキー協会のロゴを制定するのが良いのではないか
 - ちょっと唐突かと。(著作権の確認、審議方法等)
 - 11月 70周年式典で公募を募るのも案
- ※改めて内容を整理し、議論予定

2. 5. 3 70周年式典にむけて

進行表は別途確認

3. 閉会挨拶 (鈴木副会長)

70周年記念に向けて準備を進めたい。協力をお願いします。

以上